

平成23年度 國學院大學人間開発学会第3回大会の案内

【平成23年11月12日(土)】

公開シンポジウム「現代武道の人間開発力—日本の身体文化から何を学ぶべきか—」

〔会場〕 体育館アリーナ、1号館2階AV1教室

〔主催〕 國學院大學人間開発学会・國學院大學人間開発学部〔共催〕 國學院大學教育開発推進機構

第1部 公開演武会(13:00~14:15)〔体育館1階アリーナ〕

①弓道(15分) 巻藁射礼

山田佳弘(國學院大學人間開発学部准教授)

②柔道(15分) 投技、固技、投の形

上口孝文(國學院大學人間開発学部教授)、人間開発学部学生ほか

③空手道(15分) 基本技、全日本空手道連盟和道会形、基本組手、打ち込み

内田宣央(國學院大學職員)、永清理奈(國學院大學職員)、藤田大誠(國學院大學人間開発学部准教授)

④剣道・杖道(15分) 日本剣道形、制定杖道形

植原吉朗(國學院大學人間開発学部教授)、アレキサンダー・ベネット(関西大学国際部准教授)

阿部弘生(國學院大學人間開発学部助手)

⑤居合道(15分) 全日本居合道刀法、伯耆流

中村哲(兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授・和文化教育研究交流協会理事長)

司会・進行 藤田大誠(國學院大學人間開発学部准教授)

第2部 公開シンポジウム(14:45~17:30)〔1号館2階AV1教室〕

・開会の辞 新富康央(國學院大學人間開発学会会長)(5分)

・報告(14:50~16:20)

基調講演 中村哲(兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授・和文化教育研究交流協会理事長)

題目 「武道教育の意義と展望—和文化教育の観点から—」(60分)

発題① 植原吉朗(國學院大學人間開発学部教授)

題目 「"不便の効用"と形武道の再評価」(15分)

発題② アレキサンダー・ベネット(関西大学国際部准教授)

題目 「現代武道が国際ステージで果たす役割」(15分)

・討議(16:30~17:30)

- パネリスト 上口孝文（國學院大學人間開発学部教授）
山田佳弘（國學院大學人間開発学部准教授）
植原吉朗（國學院大學人間開発学部教授）
アレキサンダー・ベネット（関西大学国際部准教授）
中村哲（兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授）
- 司会・進行 藤田大誠（國學院大學人間開発学部准教授）
・閉会の辞 加藤季夫（國學院大學教育開発推進機構長、人間開発学部教授）